

令和3年度1学期始業式「訓話」(令和3年4月6日)

新潟県立長岡高等学校長

鈴木 勇 二

改めまして、おはようございます。前任の宮田先生に代わって、校長に着任しました鈴木勇二です。よろしく申し上げます。伝統校であり、地域の中心校でもある長岡高校に勤務できることを大変誇りに思います。皆さんは、長岡高校に入りたいと願って、入学選考を勝ち抜いて今ここにいるわけですから、長高生としての誇りを持って、高校生活を送りましょう。皆さんの高校生活が、充実した3年間となるように私も務めて行きたいと思えます。

さて、本日の陽気はまさに春の始まりといった感じです。陽気もそうですが、皆さんは何に春を感じますか。一番目立つのは桜の花でしょうか。長岡でもところによってはすでに満開のところもあります。つい最近まで枝ばかりだった桜の木を、数え切れないピンク色の花が覆って2倍にも3倍にも大きく見せます。桜は春の代名詞といえるでしょう。ですが春を感じさせてくれるのはそれだけではありませんね。少し足を伸ばして、信濃川に行ってみましょう。ここでは川辺の柳の木。花ではなく、若葉が大きくなり柳の木が黄緑色にふくれあがっています。次は、遠くを見てみましょう。川向こうの、技科大のある山並みには、少しずつ色は違いますが、黄緑と言うよりはもう少し白みがかかった塊があちこちに見えます。振り返って、悠久山の方向も同じ景色が見えます。ブナ林でしょうか。若い芽が温かさに釣られてほころんで、生命を感じさせてくれます。身近な景色もいいですが、遠くを見ることも新しい発見になります。ところで、これらの景色は3ヶ月後どうなるでしょうか。それは、終業式での話題としましょう。

では、1学期の始まり際し、2点、お話しします。

1点目は、長岡高校の「不易」と「流行」についてです。皆さんも知っているとおり、「不易」とはいつまでも変化しない本質的なものであり、「流行」とは新しく変化を重ねていくものです。

長岡高校の「不易」は、本校の伝統精神である「剛健質樸」、「豪爽快活」「和而不同」です。それぞれ、「身体は強くたくましく、心は素直に正直に」、「気性は大きくさっぱりと、行いは明るく元気よく」、「人と仲良くしながらも、自分を考えや生き方を大切にする」という意味です。これらは150年の歴史の中で皆さんの先輩たちが身につけていったものです。また、長岡高校は創立以来「人格高潔で人間的魅力に富み、世界を舞台に指導的役割を果たすことのできる人材」の育成を目標としてきました。これも長岡高校の「不易」です。一方、長岡高校の「流行」は、この目標の達成するために、時代と

社会の変化に合わせて変えてきた「手法」といえます。現在は、情報化、グローバル化の進む世界で必要となる「論理的思考力」「ディスカッション能力」「情報活用能力」を身につけられるように、SSHの取り組みを行っています。SSH事業の計画を読ませていただきましたが、本校のSSHの特徴は全校生徒を対象に行っているということです。皆さんの進路実現、自己実現を図る上でも大変有効で魅力的な取り組みですので、積極的にチャレンジしてください。

話は変わって、2点目は、本を読んでほしいということです。

少し私の話をします。私も高校生の時は本を読むのが苦手でした。文章を書くのも苦手で、夏休みの宿題で出された読書感想文は、本の最後に書かれている解説の部分を読んでなんとか文字を埋めた覚えがあります。当然ながら評価は最低でした。

そんな私が読書をするようになったのは大学に入ってからです。時間的に余裕ができたこともありますが、きっかけとなった本は(今思うと何でその本を手にとったかわからないのですが)阿川弘之さんの書いた伝記小説「山本五十六」でした。不思議な縁ですね。高校生の時は「日本史」が大の苦手で、戦争の知識はあまりなかったのですが、読み進むうちに引き込まれていきました。私などが言うのはおこがましいですが、「信念」というものを感じた一冊でした。これをきっかけに、いろいろな人の生き方が知りたくなって、気がつけば、大学生活の中で段ボール箱10個ではきかないくらいに、文庫本ばかりでしたが読んでいました。

働き始めてからは、それほど読まなくなりましたが、今でも夜は、本を片手に布団に入ることが多いです。こここのところ、宮部みゆきさんの小説にはまっています。

どんな本を読めば良いかわからないという人もいると思いますが、まずは、手に取ることです。作者で選んでも良いし、ジャンルで選んでも良い。勉強が忙しくて本を読む時間がないと言うかもしれませんが、一日10分でも20分でも読み進めることが大切です。わざわざ買わなくとも、図書館には多くの本があります。最新版のものもあります。

画像によってイメージが固定されない文字だけの世界だからこそ、自由な想像ができるのではないのでしょうか。

以上2点お話ししました。最後になりますが、新型コロナウイルスの感染が県内でも広がっています。このことで、不安や心配からストレスを感じ、辛いようであれば、気楽に担任の先生や話しやすい先生、信頼できる大人に話してください。話すことで、不安やストレスは和らぐと思います。

それでは皆さん、元気に、1年間を過ごしましょう。以上で私の話を終わります。